

小3 国語(日本語) 1学期 5月 文の組み立て(主語と述語)①
なまえ _____

○ つぎの文の()に入れるのによいと思うことばをえらびましょう。

(1) 文の中で、「()」を表すことばを主語といい、「どうする」「どんなだ」「ある・いる」を表すことばを述語といいます。

何を・だれを 何に・だれに 何が(は)・だれが(は)

(2) 文の中で「何(だれ)が」を表すことばを()といい、「どうする」「どんなだ」「ある・いる」を表すことばを述語といいます。

述語 修飾語 主語
しゅうしょくご

(3) 文の中で、「何(だれ)が」を表すことばを主語といい、「()」「どんなだ」「ある・いる」を表すことばを述語といいます。

どこで どうする 何を

(4) つぎの文の述語を、えらびましょう。

公園に赤い花がさいた。

さいた 赤い 花が 公園に

(5) つぎの文の主語と述語として正しいものを、えらびましょう。

きょうぼくは公園で遊ぶ。

主語は「ぼくは」、述語は「遊ぶ」

主語は「きょう」、述語は「遊ぶ」

主語は「ぼくは」、述語は「公園で」

主語は「公園で」、述語は「遊ぶ」

小3 国語(日本語) 1学期 5月 文の組み立て(主語と述語)②
なまえ _____

○ つぎの文の述語を、えらびましょう。

(6) 大きな白い犬が走る。

白い 犬が 大きな 走る

(7) 小さな白いうさぎがはねる。

はねる うさぎが 白い 小さな

(8) つぎの文の主語と述語として正しいものを、えらびましょう。

黒いねこが、公園にいる。

主語は「黒い」、 述語は「ねこが」

主語は「ねこが」、 述語は「いる」

主語は「ねこが」、 述語は「公園に」

主語は「公園に」、 述語は「いる」

(9) つぎの文の主語と述語として正しいものを、えらびましょう。

きのうわたしは本を読んだ。

主語は「わたしは」、 述語は「読んだ」

主語は「きのう」、 述語は「読んだ」

主語は「きのう」、 述語は「わたしは」

主語は「本を」、 述語は「読んだ」

(10) つぎの文の主語を、えらびましょう。

兄さんは、いつもとてもやさしい。

兄さんは やさしい いつも とても